

第 27 期

事業報告書および決算書

株式会社夢京橋

## 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### ○事業の概況

令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の夢京橋あかり館の入館者数は73,660名(前年比86%、11,972名減)となった。

行動制限のなくなった昨年度から、コロナ前の状況に順調に回復しつつあり、時間の経過とともに第27期の予定来館者数の10万人に近づきつつあった。上半期(4月～9月)で前年比141%の54,075名である。しかし、下半期の12月以降は、商品在庫がほぼ0の状態、入館者数が急激に減少した。

その中で海外観光客数は1,905名(前年704名)と、渡航規制による影響からの回復がみられた。

年間売上高(受託事業収入は含まない)は、24,944,771円(前年比86.8%、3,765千円減)、一人当たり購入額が1,612円(前年1,599円、一昨年1,612円)となった。

売上の減少については、繁忙期の4月5月の菓子類の大幅な生産の遅れと10月以降の在庫処分(5割～7割引き)の影響および下半期における商品投入を行っていないため、当然の結果と考えている。

第27期の事業計画に沿って商品政策上重要な「地産地消」のレベルアップと持続可能な商品開発をすすめ、2階まちなか博物館との連動による新たな価値の創造を行うために、年初より観光庁が公募した「インバウンド誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業(一般型)」(補助対象経費、最低600万円以上)の協議をコンサルタントも交え、3月からはじめ、提案書の作成を行い応募した。

5月に事業名「淡海(OMI)の妖怪」QUEST、実施主体(株)夢京橋で採択された。

地域のシンボルとしての彦根城と江戸時代以前から琵琶湖の湖東エリアに伝承されてきた「淡海の妖怪」という唯一無二のコンテンツを活用し、所縁ある寺社スポットでの周遊ツアー(日帰りと1泊2日)と、マニア層によるリピーターを創出、宿泊施設との協働造成により、(以前より宿泊パック事業を行っており、そのノウハウを生

かす) 面的な観光消費の創出を図ることを提案した。また、インバウンドも強く意識した宿泊促進を目的に「ナイトツアー」や「早朝ツアー」の実施も計画した。

民俗学者である小泉凡氏(小泉八雲の曾孫)、真鍋晶子氏(滋賀大学教授)をツアーガイドに起用し、ツアーコーディネートをツアー実績のある杉原正樹氏が担当した。

また、博物館の展示の幅を広げ、数十体の立体物を展示し観光客の満足度と関連施設への回遊を高めることを計画した。

官公庁のハードルの高い支援事業選定をクリアでき、今後3年間の展開を期待したが、市の閉館要請に伴い、このまま事業を続けることはリスクが大きいため、観光庁に辞退届を提出した。

なお、令和5年10月以降集中的に在庫処分を開始し、97%を現金化した。その結果、令和5年12月～令和6年3月については、1階物販の商品在庫がないため、2階博物館のみの運営とした。

# 決算報告書

第27期

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

株式会社 夢京橋

滋賀県彦根市本町二丁目1番3号

# 貸借対照表

株式会社夢京橋

令和 6年 3月 31日 現在

単位：円

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 16,021,857 】	【 流 動 負 債 】	【 3,717,698 】
預 金	16,021,057	未 払 金	3,047,806
貯 蔵 品	800	未 払 法 人 税 等	72,200
		預 り 金	31,392
		未 払 消 費 税 等	566,300
		負債合計	3,717,698
		純資産の部	
		【 株 主 資 本 】	【 12,304,159 】
		資 本 金	10,000,000
		( 利 益 剰 余 金 )	( 3,004,159 )
		利 益 準 備 金	93,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	2,911,159
		別 途 積 立 金	8,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	△5,088,841
		自 己 株 式	△700,000
		純資産合計	12,304,159
資産合計	16,021,857	負債・純資産合計	16,021,857

# 損益計算書

株式会社 夢京橋

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

単位：円

科 目		金 額	
【 純 売 上 高 】	商 品 売 上	24,741,547	33,673,867
	ク ラ フ ト 売 上	203,224	
	受 託 業 務 収 入	8,729,096	
【 売 上 原 価 】	期 首 棚 卸 高	8,358,725	27,914,996
	仕 入 高	9,759,014	
	当 期 指 定 管 理 費 用	9,990,747	
	* * 合 計 * *	28,108,486	
	他 勘 定 振 替 高	△193,490	
売 上 総 利 益 金 額			5,758,871
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】			18,564,203
営 業 損 失 金 額			△12,805,332
【 営 業 外 収 益 】	受 取 利 息	183	1,338,188
	受 取 配 当 金	1,500	
	雑 収 入	1,336,505	
【 営 業 外 費 用 】	支 払 利 息 割 引 料	2,413	2,413
経 常 損 失 金 額			△11,469,557
【 特 別 利 益 】	固 定 資 産 売 却 益	49,999	8,049,999
	損 害 賠 償 金 収 入	8,000,000	
【 特 別 損 失 】	固 定 資 産 除 却 損	1,416,394	2,125,249
	商 品 等 廃 棄 損	708,855	
	税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		△5,544,807
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税			72,533
当 期 純 損 失 金 額			△5,617,340

# 販売費及び一般管理費

株式会社 夢京橋

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

単位：円

科 目				金 額	
給	与	手	当	7,057,661	
退		職	金	6,793,841	
法	定	福	費	949,835	
福	利	厚	費	243,020	
旅	費	交	費	90,283	
通		信	費	126,853	
交		際	費	273,890	
賃		借	料	27,960	
保		險	料	20,064	
		繕	費	272,728	
水	道	光	費	159,696	
消	耗	品	費	53,062	
租	税	公	課	92,393	
運			賃	44,400	
事	務	用	費	885,523	
広	告	宣	費	110,000	
諸		会	費	102,500	
警	備	保	費	34,496	
会		議	費	35,892	
施	設	使	料	606,296	
販	売	促	費	100,700	
支	払	手	料	248,432	
	代	家	賃	138,729	
雑			費	95,949	
合 計					18,564,203

# 指定管理費用報告書

株式会社 夢京橋

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

単位：円

科 目		金 額	
【 指 定 管 理 人 件 費 】			
賃	金	4,435,432	
退 職	金	3,354,324	
共 済	費	583,846	8,373,602
【 指 定 管 理 費 用 】			
通 信	費	124,000	
使 用 料 及 び 賃 借 料		149,689	
水 道 光 熱	費	983,943	
消 耗 品	費	7,113	
警 備 委 託 料		206,400	
消 防 用 設 置 点 検 委 託 料		118,000	
冷 暖 房 設 備 保 守 点 検 委 託 料		28,000	1,617,145
指 定 管 理 費 用			9,990,747
合 計			9,990,747
当 期 指 定 管 理 費 用			9,990,747



# 株主資本等変動計算書

株式会社 夢京橋

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

単位：円

	株主資本							純資産合計
	資本金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
			別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	10,000,000	93,000	8,000,000	528,499	8,621,499	△700,000	17,921,499	17,921,499
当期変動額								
当期純利益（損失）	0	0	0	△5,617,340	△5,617,340	0	△5,617,340	△5,617,340
当期変動額合計	0	0	0	△5,617,340	△5,617,340	0	△5,617,340	△5,617,340
当期末残高	10,000,000	93,000	8,000,000	△5,088,841	3,004,159	△700,000	12,304,159	12,304,159

# 個別注記表

株式会社 夢京橋

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

その他

リース取引の処理方法

リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 株主資本等変動計算書に関する事項

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済み株式

普通株式

前期末株式数（発行済普通株式）

200株

当期末株式数（発行済普通株式）

200株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

自己株式

普通株式

前期末株式数（発行済普通株式）

14株

当期末株式数（発行済普通株式）

14株